

武尊山観光開発(株)の運営する3スキー場における放射線量について

平成24年1月5日

武尊山観光開発株式会社

- 計測日時 平成24年1月5日(木)、10時～15時
(毎月1回計測を行っています。)

- 計測場所
- ・ 宝台樹スキー場 利根郡みなかみ町藤原 3839-1
 - ・ 武尊牧場スキー場 利根郡片品村花咲 2797-2
 - ・ オグナほたか // // // 字武尊山

- 計測値 単位： $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時)

	宝台樹スキー場	武尊牧場スキー場	オグナほたか
駐車場	0.07	0.10	0.07
リフト乗場	0.05	0.07	0.05
ゲレンデ	0.05	0.05	0.06
※ 積雪	130cm	100cm	100cm

- 計測機械 サーベイメーター「日立アロカTCS-171B」

測定線種	γ 線
エネルギー範囲	線量率：50 keV～3 MeV
検出器	シンチレーション検出器
測定範囲	
1 cm 線量当量率	バックグラウンド～30 $\mu\text{Sv/h}$
吸収線量率	バックグラウンド～30 $\mu\text{Gy/h}$
時定数	30秒

- 今回計測された放射線量について

今回の「武尊牧場スキー場駐車場」における放射線量「0.10マイクロシーベルト/時」の地点に、8時間滞在した場合に受ける放射線量は「0.80マイクロシーベルト」となります。

この放射線量は「胸のX線集団検診」1回で受ける放射線量「50マイクロシーベルト」の約1/62 (1.6%)であることから、極めて微量で健康上の問題はありませぬ。

今回の計測は積雪から1mの高さで行いましたが、一般的には、放射線量は地面から2m、3mと高くなるに従い低下し、更に、雪は放射線を遮断する性質があるため、前回12月4日の計測に比べて、ゲレンデでは放射線量が半分以下となっており、積雪が多くなる程、放射線量はより少なくなると考えられます。